

令和5年4月9日執行

山形県議会議員選挙

新庄市選挙区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

一〇〇〇年先の子どもたちにも、このまちを届けます。

あつたから来る者のために。

※坂村真民詩より

あきらめない！子育て教育支援拡充

- ☑小・中学校給食の完全無料化に向け県費補助を拡大します
- ☑公立高校の授業料100%無償化と私立高校就学支援を拡充します

あきらめない！子ども、高齢者、障がい者が住みやすいまち

- ☑県内全自治体の18歳までの医療費無料化を図ります
- ☑県内全自治体の保育料・副食費無料化を図ります
- ☑地域食堂、地域の居場所づくりの推進・充実を図ります
- ☑社会的弱者(マイノリティー)が生きやすい社会を創ります

あきらめない！地域経済を強くする

- ☑新庄インターチェンジ道の駅を早期実現します
- ☑県と連携し先端産業を誘致します
- ☑国の基である食糧確保のため農業の後継者育成政策を強化します

あきらめない！雪に強いまちづくり

- ☑利雪・楽雪の補助を拡充します
- ☑耐寒耐雪住宅・雪処理設備への補助を拡充します

すべての責任を自助(家庭や個人)に押し付ける発想は今の時代に通用しません。地域や社会のみならず、みんなで担うべき「共助」を行政が「公助」すべきです。「冷たい社会」を「温かい社会」に変えるために、活動いたします。

略歴 1968(昭和43)年生▶山形県立榑岡高校卒▶新庄市在住▶榑北国ホーム代表取締役▶新庄市議会議員2期当選「公正・公平・開かれた市政」「市民が主役の市政」を目指し市議としての活動を行ってきた。



叶内 圭一
無所属



新しい時代を切り拓く

あつたかい県政の「流れ」を止めない！地域の声を県政に届けます！

1 ゆとりのある教育現場の整備

学校にはまだまだ人手が足りません。マンパワーを拡充し子どもたちを見守る「目」、支える「手」の充足に向けた政策を提案してまいります。

2 命をつなぐ「食」と「農」を守る

国際情勢の変化で生産資材高騰、動力費高騰が農業経営を圧迫しています。農業者と危機感を共有し新たな支援制度を訴えて、「食」と「農」を守ります。

3 農業を支える人づくり

「東北農林専門職大学」が令和6年4月開学します。市の基幹産業である農業、さらに地場産業との結びつきを強化し、若手リーダーがしっかり育つ環境整備を提案してまいります。

4 道路のストック効果を最大限発揮

新庄IC「道の駅」などの拠点整備は地域経済活性化につながります。地元の要望をもとに支援策を訴えていきます。

5 中小企業への支援拡充

働き方改革をはじめ、働きながら安心して出産・育児がしやすい職場環境の向上を目指す企業への支援拡充を訴えていきます。

石川正志の略歴

- 1962 新庄市塩野に生まれる
- 1985 山形大学農学部卒業・専業農家
- 2006 萩野中学校PTA会長
- 2007 泉田川土地改良区監事
- 2009 新庄東高等学校PTA会長
- 2011 新庄市議会議員当選(3期)



石川 正志



押切 明弘

この度、山形県議会議員選挙に立候補いたしました押切明弘でございます

・県政への決意

私は、旧新庄警察署や旧新庄工業高校といった大型公共施設の跡地活用 又、今、建設中の県立新庄病院が開院後の現県立新庄病院跡地、県立新庄北高等学校・県立新庄南高等学校の統合後の県立新庄南高等学校跡地の有効活用計画を構築、新庄の街づくりに大きく寄与するべく最大の努力を続けて参ります。

又、今『子ども食堂』を運営すべく準備を進めております、去年の夏からNPO法人設立に向け関係役所との協議を重ねて参りました。

この趣旨に賛同いただいた二十名の仲間と共に開店に向け着々と整えるべく、この子供たちの貧困対策や経済格差の解消に向け、県と市が連携を図り解決策を見出せるよう努めて参ります。

さらには、新庄市のシンボルである空蔵山を中心とした神室連峰の観光開発を隣接する町・市と連携し観光人口の増進に努めます。

・プロフィール

- ・ 県立村山農業高校卒業
- ・ 東北測量専門学校卒業
- ・ 中央工学校卒業(土木建設科)
- ・ (旧)新庄市立山屋小学校PTA会長
- ・ 新庄市議会議員一期
- ・ NPO法人地域づくり・フォローアップセンター理事長

令和5年4月9日執行

山形県議会議員選挙

新庄市選挙区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

できない理由を探すより、できる方法を考え行動する!

競争力のある力強い農林産業の振興・活性化

県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり


子供を生み、育てたいと思える希望の持てる環境づくり

地産地消を可能にする、再生可能エネルギーの開発強化・活用

もがみの拠点創出による広域、産業経済の連携・活性化

次世代を担い地域を支える若者の人材育成・確保

ポストコロナの**地域再生**



PTA活動で培った子育て・教育支援
医療従事者不足解消
医療・福祉充実
まだまだ不足
国・県道整備促進
所得向上に向けた農林産業活性化
経営安定のための商工観光業振興
いざという時の防災・減災の対策



自民党公認
佐藤文一
ぶんいち

佐藤文一(53歳)のプロフィール

新庄市小田島町生まれ
新庄小・中学校卒業
新庄工業高等学校卒業
日本大学商学部入学
東京文化服装学院卒業
新庄市議会議員
新庄市議会 産業厚生常任委員長
新庄市議会 令和2年度決算特別委員長
現 株式会社 代表取締役(アパレル縫製業)
元 (公社)新庄青年会議所理事長
元 新庄小学校、新庄中学校PTA会長
元 新庄神室産業、新庄南高等学校PTA会長
元 最上地区PTA協議会会長
元 山形県PTA連合会理事

緑輝くいきいき新庄

投票日 4月9日(日) 午前7時から午後8時まで

(投票所によっては、投票できる時間が変更されているところもありますので、入場券などでご確認ください。)

期日前投票期間 4月1日(土)から4月8日(土)まで

期日前投票時間 午前8時30分から午後8時まで

(期日前投票ができる日時は、期日前投票所によって異なります。詳しくは、入場券などでご確認ください。)

感染症対策の観点から、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

◇投票所では感染防止対策を徹底しています。

投票所では、定期的な換気、消毒液の設置、使用する物品等の消毒、高齢者等重症化リスクの高い方が訪れる会場での事務職員のマスク着用等を行っています。また、持参した鉛筆、シャープペンシルを使うこともできます。

◇親子で投票所に行きましょう。

まだ選挙権のない18歳未満のお子さんも、選挙権のある保護者と一緒に投票所に入場することができます。子連れ投票は、子どもの将来の投票につながります。ぜひお子さんと一緒に、投票所へ足を運んでみてください。

◇入場券をお持ちください。

投票所にお出かけの際には、入場券をお持ちください。

もし、入場券を忘れたときや、入場券が配られなかったときは、投票所の受付係に申し出ていただき、ご本人と確認されれば投票することができます。

